

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	権利擁護事業のご利用者・予定者がなく、また勉強会等の実施もなく、制度内容の理解・知識が乏しい	制度内容の理解や知識を高め、必要時には相談や関係機関との連携等の対応が速やかに出来る様にしたい	今年度中に勉強会を開催し制度の理念や意義について理解する	3ヶ月
2	37	災害時の地域との協力体制について検討中であり、具体的な対応方法が決定していない	非常災害時に地域との連携が図れる	地域住民の代表である自治会長との面談・意見交換を行い、災害時対応についての協定を締結する	3ヶ月
3	50	生活の中で役割が持てる様に家事等の活動を行って頂いているが限られた入居者様・活動が多くなっている	役割を持ち活気ある生活を送って頂く	入居者様を個別担当制とし、より具体的に現状把握に努め、活動内容や統一した時間で対応する	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。